

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】令和4年4月7日(2022.4.7)

【国際公開番号】WO2021/161621  
 【出願番号】特願2022-500236(P2022-500236)

【国際特許分類】

H 0 4 W 7 6 / 2 7 ( 2 0 1 8 . 0 1 )

H 0 4 W 9 2 / 2 0 ( 2 0 0 9 . 0 1 )

【 F I 】

H 0 4 W 7 6 / 2 7

H 0 4 W 9 2 / 2 0

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月18日(2022.1.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1のRadio Access Network (RAN) ノードであって、

少なくとも1つのメモリと、

前記少なくとも1つのメモリに結合された少なくとも1つのプロセッサと、  
 を備え、

前記少なくとも1つのプロセッサは、

Radio Resource Control (RRC)\_INACTIVE状態の無線端末からアップリンクデータを伴わないRRC再開要求メッセージを受信し、且つ前記無線端末の無線端末コンテキストが前記第1のRANノードにおいて利用可能でない場合に、前記無線端末コンテキストを要求する第1タイプの制御メッセージを前記無線端末の直近のサービングRANノードである第2のRANノードに送るよう構成され、

30

前記RRC\_INACTIVE状態の前記無線端末から前記アップリンクデータを前記RRC再開要求メッセージと共に受信し、且つ前記無線端末コンテキストが前記第1のRANノードにおいて利用可能でない場合に、前記無線端末コンテキストを要求し且つ前記第1タイプの制御メッセージと区別された第2タイプの制御メッセージを前記第2のRANノードに送るよう構成される、

第1のRANノード。

【請求項2】

前記第2タイプの制御メッセージは、前記第2タイプの制御メッセージが前記アップリンクデータの存在を直接的に又は間接的に表す表示を含むことによって、前記第1タイプの制御メッセージと区別される、

40

請求項1に記載の第1のRANノード。

【請求項3】

前記第2タイプの制御メッセージは、前記第2タイプの制御メッセージが前記第2のRANノードのトランスポート・ネットワーク・レイヤ(TNL)情報の要求を表す表示を含むことによって、前記第1タイプの制御メッセージと区別される、

請求項1に記載の第1のRANノード。

【請求項4】

前記少なくとも1つのプロセッサは、

50

前記第 2 タイプの制御メッセージの送信後に第 3 の制御メッセージを前記第 2 の RAN ノードから受信するよう構成され、  
前記第 3 の制御メッセージが前記無線端末コンテキストのリロケーションが行われなことを示すことに応答して、前記アップリンクデータを前記第 2 の RAN ノードに送信するよう構成される、

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の第 1 の RAN ノード。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、

前記第 2 タイプの制御メッセージの送信後に第 3 の制御メッセージを前記第 2 の RAN ノードから受信するよう構成され、

前記第 3 の制御メッセージが前記第 2 の RAN ノードを介するアップリンクデータ転送の許可を示すことに応答して、前記アップリンクデータを前記第 2 の RAN ノードに送信するよう構成される、

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の第 1 の RAN ノード。

【請求項 6】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、前記第 2 タイプの制御メッセージの送信後に、前記第 2 の RAN ノードのトランスポート・ネットワーク・レイヤ (TNL) 情報を示す第 3 の制御メッセージを前記第 2 の RAN ノードから受信したことに応答して、前記アップリンクデータを前記第 2 の RAN ノードに送信するよう構成される、

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の第 1 の RAN ノード。

【請求項 7】

第 2 の Radio Access Network (RAN) ノードであって、

少なくとも 1 つのメモリと、

前記少なくとも 1 つのメモリに結合された少なくとも 1 つのプロセッサと、

を備え、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、

Radio Resource Control (RRC)\_INACTIVE 状態の無線端末の無線端末コンテキストを保持するよう構成され、

前記無線端末コンテキストを要求する制御メッセージを第 1 の RAN ノードから受信するよう構成され、

前記制御メッセージが、前記第 1 の RAN ノードが前記 RRC\_INACTIVE 状態の前記無線端末からアップリンクデータを RRC 再開要求メッセージと共に受信した場合に使用される特定のタイプであるか否かを判定するよう構成される、

第 2 の RAN ノード。

【請求項 8】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、前記制御メッセージが前記特定のタイプであるなら、前記無線端末コンテキストを前記第 1 の RAN ノードに提供せずに、前記アップリンクデータを前記第 2 の RAN ノードを介してコアネットワークに送信するよう構成される、

請求項 7 に記載の第 2 の RAN ノード。

【請求項 9】

無線端末であって、

少なくとも 1 つのメモリと、

前記少なくとも 1 つのメモリに結合された少なくとも 1 つのプロセッサと、

を備え、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、前記無線端末が Radio Resource Control (RRC)\_INACTIVE 状態であるときに、アップリンクデータとデータ活動のタイプを示すタイプ情報を、RRC 再開要求メッセージと共に Radio Access Network (RAN) ノードに送信するよう構成される、

無線端末。

【請求項 10】

10

20

30

40

50

第1のRadio Access Network (RAN) ノードにより行われる方法であって、Radio Resource Control (RRC)\_INACTIVE状態の無線端末からアップリンクデータを伴わないRRC再開要求メッセージを受信し、且つ前記無線端末の無線端末コンテキストが前記第1のRANノードにおいて利用可能でない場合に、前記無線端末コンテキストを要求する第1タイプの制御メッセージを前記無線端末の直近のサービングRANノードである第2のRANノードに送ること、及び前記RRC\_INACTIVE状態の前記無線端末から前記アップリンクデータを前記RRC再開要求メッセージと共に受信し、且つ前記無線端末コンテキストが前記第1のRANノードにおいて利用可能でない場合に、前記無線端末コンテキストを要求し且つ前記第1タイプの制御メッセージと区別された第2タイプの制御メッセージを前記第2のRANノードに送ること、を備える方法。

10

20

30

40

50